

Fight!
Fukushima!

がんばろう
ふくしま!

週刊 避難者応援情報紙

浜通り ×

10月19日発行
Vol.280

さんじょうライフ



皆様の生活する上での不安や疑問を少しでも解消していただくための情報紙として、毎週お届けします。

交流ルームひばり通信

報告!!

一時帰宅支援 & 復興ボランティア派遣



作業前に、東日本大震災で亡くなられた方々に黙とうをささげました。

10ページをご覧ください。

目次

●南相馬市HP「フォトレポ」から

- ・音楽で復興を後押し
騎馬武者ロックフェス2016--- 2
- ・雲雀ヶ原祭場を駆ける
秋季競馬大会開催 ----- 3

●被災自治体News

- 南相馬市 ----- 4
- 浪江町 ----- 6
- 双葉町 ----- 8
- 富岡町 ----- 8
- 福島県 ----- 9

●交流ルームひばり通信

- ・報告!!
一時帰宅支援&復興ボランティア派遣 ----- 10
- ・10月・11月の「ひばり」 ----- 14



ふくしまから
はじめよう。

Future From Fukushima.

10/9 日

音楽で復興を後押し「騎馬武者ロックフェス2016」

音楽の力で復興を後押しするライブイベント「騎馬武者ロックフェス2016」が雲雀ヶ原祭場地で開催されました。3回目となる今年は、バンドやミュージシャン16組が出演し、会場は約2,000人の家族連れやカップルでにぎわっていました。

午前10時から始まったライブでは、出演者が熱のこもった演奏を次々と披露していました。相馬野馬追の際は、法螺貝とひづめの音が響く会場には、夜までギターやドラムの音が鳴り響いていました。

会場内には、露店とテラス、キャンプサイトや乗馬体験コーナー、子どもの遊び場が用意され、来場者は思い思いに楽しんでいました。



10/16 日

雲雀ヶ原祭場を駆ける 秋季競馬大会開催

相馬野馬追のメイン会場「雲雀ヶ原祭場地」で競う「秋季競馬大会」が開催され、サラブレッドがダートコースを力強く駆け抜け、来場者約1,200人を沸かせました。

毎年、春と秋に開かれる相馬野馬追振興競馬大会は今回で67回目です。今回は36頭が出走し、1周約1,200メートルのコースで競いました。来場者は、砂を巻き上げながら疾走していく人馬に声援を送ったり、カメラのシャッターを切ったりしていました。

予選1着馬で競った決勝レースは、中ノ郷のポラリス（騎手 吉田達也さん）が制し、秋季大会2連覇、春季を含むと3連覇を果たしました。

会場では、ポニーやサラブレッドの乗馬体験や落下傘を取り合う「ちびっこ神旗争奪戦」なども行われ、子どもたちが野馬追文化に親しんでいました。





南相馬市からのお知らせ

南相馬市民の避難状況 ※南相馬市外に避難している人数（南相馬市HPから）

【都道府県別】

平成28年10月13日現在

都道府県	人数	都道府県	人数	都道府県	人数	都道府県	人数	都道府県	人数
福島県	3,743	群馬県	125	愛知県	20	広島県	5	島根県	1
宮城県	1,376	長野県	57	青森県	18	大分県	5	和歌山県	-
東京都	520	北海道	55	京都府	16	宮崎県	5	鳥取県	-
新潟県	497	山梨県	54	福井県	12	三重県	4	徳島県	-
茨城県	495	秋田県	43	沖縄県	12	富山県	3	高知県	-
山形県	493	岩手県	38	岐阜県	10	香川県	3	熊本県	-
埼玉県	444	静岡県	34	滋賀県	9	愛媛県	3	鹿児島県	-
栃木県	347	石川県	29	岡山県	8	佐賀県	3	海外	10
千葉県	282	大阪府	23	福岡県	8	山口県	2	合計	9,123
神奈川県	279	兵庫県	23	長崎県	8	奈良県	1		(10/6 9,154)

【福島県内市町村別】

市町村	人数	市町村	人数	市町村	人数	市町村	人数	市町村	人数
福島市	953	喜多方市	32	大玉村	9	古殿町	5	合計	3,743
相馬市	887	本宮市	31	磐梯町	9	広野町	5		
いわき市	546	会津坂下町	22	棚倉町	9	泉崎村	4		
郡山市	454	西郷村	19	三春町	9	檜葉町	3		
会津若松市	169	鏡石町	15	南会津町	7	天栄村	2		
新地町	156	川俣町	14	金山町	7	鮫川村	2		
須賀川市	83	猪苗代町	14	会津美里町	6	浅川町	2		
二本松市	82	桑折町	13	矢吹町	6	小野町	2		
伊達市	81	田村市	12	矢祭町	6	国見町	1		
白河市	49	西会津町	11	北塩原村	5	塙町	1		

平成23年3月11日現在の人口 71,561人

市内居住者	自宅居住	35,067人
	市内の知人宅や借上げ住宅等	3,226人
	市内の仮設住宅	2,592人
	市内転居	6,251人
計		47,136人
市外避難者	市外の知人宅や借上げ住宅等	9,123人
	(うち福島県外)	(5,380人)
	計	9,123人
その他	死亡（震災以外の死亡含む）	5,056人
	転出	10,235人
	所在不明	11人
	計	15,302人

	平成23年 3月11日現在の 人口	平成28年 10月13日現在の 居住者数
小高区	12,842人	870人
鹿島区	11,603人	12,618人
原町区	47,116人	42,625人
計	71,561人	56,113人

(他市町村からの避難者 2,411人)

※平成23年3月11日以降の転入者および他市町村からの避難者を含むため、避難の状況の市内居住者数と合計の数が異なります。

南相馬市HP「写真で見る市長の活動状況」から

全国報徳サミット南相馬市大会

10月8日 ゆめはっと

二宮尊徳を顕彰する第22回全国報徳サミット南相馬市大会が開催されました。

パネルディスカッションでは「報徳仕法による復興 ひとづくり・まちづくり」と題し、尊徳にゆかりのある北海道から静岡県までの16市町村の首長らが意見を交わしました。

コーディネーターを務めた市長は、震災後の支援に感謝するとともに「今後も報徳仕法に基づき、助け合いの精神で地域づくりをしていこう」と呼び掛けました。

サミットでは、真宗大谷派大福寺(富山県南砺市)の太田浩史住職による「報徳仕法に学ぶ！復興への懸け橋」と題した基調講演が行われたほか、「劇団駒座」などによる演劇「天地に生きる」が披露されました。

閉会セレモニーで市長は、開催地に引き継がれている金次郎像を次回開催地である栃木県日光市の前田博教育長に手渡しました。



ロボット産業セミナー

10月12日 東京都

市は、東京都内で「福島県南相馬市ロボット産業セミナー」を開催し、福島・国際研究産業都市（イノベーション・コースト）構想で設けられる施設を活用したロボット開発の可能性を企業関係者らにアピールしました。

市長は、首都圏のロボット関連企業などから参加した約170人を前に、市内に整備されるロボットテストフィールドと国際産学官共同利用施設の概要、市の施策などを紹介し、「世界に通用するロボット開発を展開できるよう協力したい」とあいさつしました。来賓の高木陽介経済産業副大臣からは「このロボットテストフィールドを世界ナンバーワンの地域にしていきたい」と力強いメッセージをいただきました。

セミナー後には懇談会を開催し、今後のロボット産業や南相馬市の展望について多くの参加者と意見を交わしました。





浪江町からのお知らせ

準備宿泊を実施します

10月12日HP更新

町では、長引く避難生活の中、早期の帰還を希望する町民の皆さまから宿泊に対する要望もあることから、国との協議を経て、「ふるさとへの帰還に向けた準備のための宿泊」(準備宿泊)を実施することになりました。

準備宿泊制度とは、避難指示解除準備区域および居住制限区域において、避難指示が解除された場合に円滑に生活を再開できるよう、自宅の本格的な清掃や修繕、農地の管理、店舗や事業所などの本格実施に向けた準備作業を進めやすくする環境を整えるため、住民の宿泊を可能とするものです。

準備宿泊の期間

11月1日(火)～避難指示解除

申し込みについて

宿泊を希望する場合は、事前に「準備宿泊受付コールセンター」へお申し込みください。

準備宿泊受付コールセンター  **0120-576-867**

- ・受付開始日 **10月21日(金)**
- ・受付時間 午前8時～午後8時(平日)、午前8時～午後5時(土、日、祝日)

※ 遅くとも宿泊希望日の2日前までにお申し込みください。

※ 申し込んだ方には、宿泊に関する注意事項などを記載した「準備宿泊のしおり」を送付しますので、内容を確認の上、宿泊に臨んでください。

宿泊先

(1) 自宅や親せき宅、知人宅

※ 帰還困難区域には宿泊できません。

(2) 浪江町帰還支援一時宿泊所「ホテルなみえ」

※ 宿泊を希望する場合は、準備宿泊の申し込みとは別に予約が必要です。

予約受付開始 10月21日(金)

宿泊の際の留意事項

- 宿泊の開始日には、宿泊にあたっての注意事項の説明や個人線量計および防災無線の戸別受信機の配布がありますので、必ず浪江町役場本庁舎の帰町準備室へお越しください。
- 町内に立ち入る際に帰還困難区域を通過する場合は、引き続き通行証が必要です。

問い合わせ

帰町準備室 帰町支援係

TEL 0240-34-2111、0240-34-0222

浪江町仮設商業施設「まち・なみ・まるしえ」がオープンします

10月17日HP更新

浪江町仮設商業共同店舗施設「まち・なみ・まるしえ」がいよいよオープンします。

10月28日(金)～30日(日)の3日間、オープニングイベントを開催します。

イベントでは各日来場された先着300人の方へ記念品プレゼントや豪華景品のあたる抽選会、各種ステージ企画が行われます。

また、町内の復興の様子をご覧いただけるバスツアーも開催されます。

問い合わせ

産業振興課(農業委員会) 商工労働係

TEL 0240-34-0247

浪江町HP「つながろう なみえ」から

浪江町消防団秋季検閲式

10月9日(日)、浪江町地域スポーツセンターで浪江町消防団秋季検閲式が行われました。

消防団の検閲を町内で行うのは、原発事故後初めてのことです。この日は103人の団員がはせ参じ、一系乱れぬ分列行進を披露しました。まだ帰れぬ町ですが、来るべき避難指示解除に向け、町に出入りする人の数は確実に増えています。警察・消防と協力して「町を守る」という使命を、全消防団員が改めて心に刻んだ検閲式でした。





双葉町からのお知らせ

双葉町民の絆づくりを支援していただけますか

(双葉町復興支援員募集のお知らせ)

10月12日HP更新

双葉町の復興にとって、全国各地に分散している町民同士の「絆」を取り戻し、町民のコミュニティを再建していくことが大きな課題となっています。

課題解決のためには、役場と町民とのコミュニケーション、町民同士のコミュニケーションを円滑にするとともに、町民の復興に向けた力を引き出す支援が求められています。

そこで、課題解決に向けた一つの手段として、「双葉町復興まちづくり計画(第一次)」の内容にも盛り込まれている総務省の復興支援員制度を活用し、避難先でのコミュニティの維持・発展を進めていくために、現在10人の支援員が活動しています。

さらなる充実のために、町役場と協働して、ふるさとのために前向きに取り組み町民の気持ちを形にしていく、復興支援員を募集しています。

なお、双葉町復興支援員事業(コミュニティ支援)に関する業務は、一般社団法人RCFへ業務委託しています。

【募集・採用に関する問い合わせ】

一般社団法人RCF (担当:西)

E-mail saiyo@rcf311.com

問い合わせ

復興推進課

TEL 0246-84-5203



富岡町からのお知らせ

複合商業施設愛称「さくらモールとみおか」に決定

10月17日HP更新

町が整備を進める公設民営型複合商業施設の愛称が、「さくらモールとみおか」に決定しました。この愛称は、全国各地から寄せられた452の応募作品の中から、富岡町複合商業施設愛称選考委員会が候補を選考し、その選考結果を10月6日に町に対し報告したもので、町において正式に決定されたものです。

●選考委員会の中での上位3作品は、次のとおりです。

1位 「さくらモールとみおか」(応募者:小澤きみえさん 福島県いわき市)

2位 「とみおかさくらプラザ」

3位 「みなくるトミオカ」

問い合わせ

富岡町役場

 0120-33-6466

**福島県からのお知らせ****平成28年住居確保損害等の賠償に関する説明会、相談会における****説明資料および質疑応答資料**

10月14日HP更新

住居確保に係る損害の賠償については、県と国の主権により、いわき市(9月10日)、南相馬市(9月25日)、郡山市(10月1日)、福島市(10月16日)および会津若松市(10月30日)において順次、説明会・相談会を開催しています。

※ 説明資料は、福島県のホームページでご覧いただけます。

**質疑応答資料を
添付しました。**

※南相馬市と双葉郡の世帯

問い合わせ

原子力損害対策課

TEL 024-521-8216 または 024-523-1501

福島県復興公営住宅 牛越団地（南相馬市）の現場進捗状況

10月14日HP更新

牛越団地

- 建設場所:南相馬市原町区牛越字辻内 地内
- 構造・階数:鉄筋コンクリート造 4階建て
- 棟数・戸数:6棟・176戸
- 入居可能時期:(60戸)平成28年度後期、(68戸)平成29年10月～12月、
(48戸)平成29年度後期

平成28年9月の進捗状況

造成工事、建築工事中



2号棟では、PCの建て込みが屋上まで完了しました。PC部材をジョイントするコンクリートを打設すると躯体工事が完了します。



4号棟、5号棟の建築工事も本格化しています。写真は、5号棟の基礎を施工している状況です。

問い合わせ

建築住宅課 復興住宅整備担当

TEL 024-521-8387

報告!! 一時帰宅支援&復興ボランティア派遣

10月8日(土)、三条市の支援をいただき、今年度2回目の南相馬市への一時帰宅支援バスが運行されました。

今回も、ボランティア33人と、ひばりボランティア2人の皆さんに同行していただきました。

復興ボランティア派遣は今回で通算8回目になります。

まだ真っ暗な午前3時30分ごろから総合福祉センターに集合し、出発前に、ボランティアの作業場所の説明などがありました。



受け付け



出発前の説明



また、今回も、おにぎりを差し入れていただき、ありがとうございました。



説明が終わり、午前4時ごろに南相馬市に向け、総合福祉センターを出発しました。

往路はいつもと同様に、三条燕IC、新潟中央JCTを経て、阿賀野川SA、磐梯山SAで休憩をとりながら、磐越道を走りました。



磐梯山SA

郡山JCTで東北道に入り、二本松ICで高速を降りて、道の駅川俣シルクピアに到着。ここで、トイレ休憩と昼食を購入する時間をとり、南相馬市に向け出発しました。



道の駅川俣シルクピア

次ページへ続きます 

午前8時40分ごろ、小高区役所前に到着。

一時帰宅の方は、手配済みのタクシーで自宅まで送ってもらい、自宅の片付けや家の空気の入替え、依頼していたボランティアさんを待って、草刈りやせん定などをしてもらいました。



一方、ボランティアの皆さんは、南相馬市ボランティア活動センターの松本センター長との打ち合わせ終了後、バスで作業場所へ向かいました。



南相馬市ボランティア活動センター



松本センター長と打ち合わせ



軽トラックに積み込まれた作業で使う機械類

ボランティアの皆さんの作業の様子

今回は小高区蛭沢(えびさわ)地区の林での作業。

皆さんは、三条市社会福祉協議会が用意した黄色のビブスを着用し、作業を始める前に、全員で東日本大震災で亡くなられた方々に対して黙とうをささげました。



次ページへ続きます 

ボランティアの皆さんの作業の様子（つづき）

雨が降ったり止んだりする中での作業となりました。



午後3時40分頃に作業が終わり、小高区役所前に戻りました。

次ページへ続きます 

ボランティアの皆さんは、南相馬市ボランティア活動センターで終了セレモニーに参加。



目録を手に話をする
松本センター長

その際、さんじょう∞ふくしま「結」の会からボラセンに寄贈品の目録を贈りました。

寄贈品は、ボラセンからの要望で用意した、草刈り機の替え刃、せん定ばさみ、レーキ、チェーンソー、竹用のこぎりで、今回の作業に使用しました。



そして、松本センター長にあいさつした後、ボランティア活動センターを後にし、バスの駐車場へ。

一時帰宅者と合流し、全員そろったところで、午後4時20分頃、帰路につきました。

今回も、5月の時と同様に国道6号を經由して、浪江町、双葉町を通過、大熊町に入り、福島第一原子力発電所の鉄塔を左手奥に見ながら通過し、富岡町の常磐富岡ICから常磐道に入りました。

途中、ならばPAで休憩後、いわきJCTを経て磐越道へ。阿武隈高原SAで夕食をとり、郡山JCTを経て、新潟中央JCTで北陸道へ。

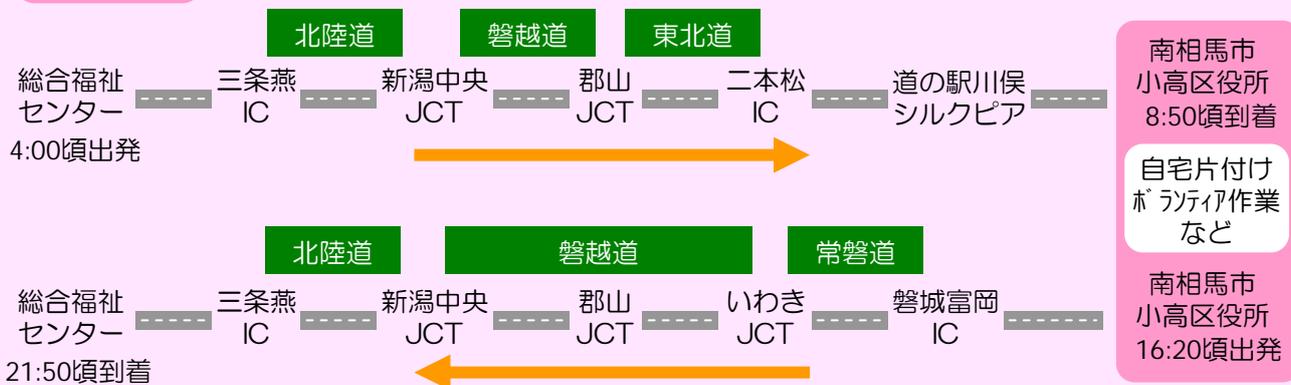
総合福祉センターには、午後9時50分頃到着しました。



皆さん大変お疲れ様でした。

参加していただいたボランティアの皆さん、そして、南相馬市ボランティア活動センターの皆さんのご支援、ありがとうございました。

行程



10月・11月の『ひばり』

日	月	火	水	木	金	土
★版画教室 第2・4水曜日午前10時～正午 ★茶話会&簡単な手芸教室 第1・3・5水曜日午前10時～午後2時 気軽に参加ください。				10月20日	21日	22日
				ひばり休み 浜通り配布		ひばり休み
23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日
	ひばり 午後休み	ひばり休み	ひばり 版画教室	ひばり休み 浜通り配布		
30日	31日	11月1日	2日	3日	4日	5日
		ひばり休み	ひばり 茶話会	文化の日 ひばり休み	浜通り配布	

問い合わせ

交流ルーム ひばり(総合福祉センター内)

TEL 0256-33-8650

E-mail hibari_sanjo_nyh@yahoo.co.jp

[開館時間] 午前9時30分～午後3時

被災自治体 問い合わせ先一覧

市町村名	電話番号	以下の町は役場機能が移転しています。
南相馬市	0244-24-5232	浪江町:平石高田第二工業団地内 (二本松市北トロミ573番地)
浪江町	0243-62-0123	
双葉町	0246-84-5200	双葉町:双葉町役場いわき事務所 (いわき市東田町2-19-4)
富岡町	0120-33-6466	富岡町:郡山市大槻町西ノ宮48-5
いわき市	0246-25-0500	
郡山市	024-924-2491	

三条市に避難している 世帯数と人数(2016.10.19現在)

市町村名	世帯数	人数
小高区	29	65
原町区	5	8
南相馬市 計	34	73
浪江町	7	17
双葉町	4	7
富岡町	1	1
いわき市	1	5
郡山市	4	10
合計	51	113

発行/三条市総務部政策推進課 三条市旭町二丁目3番1号
Tel 0256-34-5511